

令和2年度（2020年度）八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 英語（1／1枚目）

調査の観点	発行者名	学校図書	教育出版	光村図書出版	三省堂	啓林館	開隆堂	東京書籍
1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対して配慮しているか。		(1)配慮している。 ・仮想のクラスや登場人物の家族との交流などのイラストの場面を用いながら、英語の語彙や表現を理解できるようになっている。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・ストーリーの流れを理解し、歌やチャンツで口慣らしを行い、慣れ親しんだ表現を実際のコミュニケーションのやり取りで使い、最後に見ながら、自分のことを書いてまとめる学習を進める中で、英語の基礎・基本が身に付くようになっている。	(1)配慮している。 ・実際の使用に即した場面設定、興味を喚起する話題、他者と関わりながら進めていく活動を配置している。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・2学年を通して、学年を追って発達段階に適合した内容を選択できるようにしている。 ・主に外国を扱った単元が6年生に入っている。食べ物や、学校生活などで外国についての学習が入っている。 ・授業は映像を見ながら内容を捉え、口慣らしをしなが表現や語彙に慣れ親しみ、やり取りや発表による発信活動を行うようになっている。	(1)配慮している。 ・英語の知識を理解し、活用できる基本的な技能を着実に身に付けることができるようになっている。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・各ユニットを3つに分け、基礎的な知識・技能の習得と活用から思考力・判断力・表現力等を養う言語活動になっている。 ・聞く、口慣らし、簡単な練習、コミュニケーション活動、書くという学習をスモールステップで表現の確実な習得と、活用を図ることができる。	(1)配慮している。 ・外国語活動の内容からの接続が円滑になるように配慮している。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・5、6年ともに、毎学期に3つの大単元を設定し、さらに、各学期にHOP,STEP,JUMPの小単元に分けて、見通しをもち、知識と技能を習得し、最後に実際の場面で表現しながら活用できるようになっている。	(1)配慮している。 ・コミュニケーション活動を多く設け、英語を使ってコミュニケーションを取ろうとする意識や態度を身に付けられるようになっている。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・各ユニットを3つに分け、少しずつ文章が長く、詳しくするなど、易から難になっている。 ・インプット・インテイクで英語を聞いて意味や使い方を推測、理解し、アクティビティで学んだ表現を実際に使って、自分の言いたいことを伝えることができるようになっている。	(1)配慮している。 ・単語の習得から表現の習得へと配列がなされており、自己表現の活動につなげられるよう配慮している。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・2学年を通して、身近なことから世界のことに視野を広げながら学習できるようになっている。 ・主に外国を扱った単元が6年生に入っている。食べ物や、衣装などで外国についての学習が入っている。	(1)配慮している。 ・十分にインプットできた言葉をアウトプットし、基礎的な知識や技能の習得ができるようになっている。 (2)発達段階に応じて興味ももてる内容になっている。 ・各ユニットとも、音声を聞きながら表現や語彙に慣れ親しみ、さらに、単元を通して様々なコミュニケーション活動が取り入れられている。 ・主に外国を扱った単元が6年生に入っている。食べ物や、衣装などで外国についての学習が入っている。
2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。		(1)配慮している。 ・児童が推測したり、表現したりする内容が多い。 ・グループ活動の人数を指定しているので、場の設定が明確である。 ・projecttimeではグループで地域の良いところについて話し合う活動を取り入れるなど、主体的、対話的、深い学びができるようになっている。 (2)発達段階に配慮している。 ・4技能がバランスよく配置されている。	(1)配慮している。 ・児童が推測したり、表現したりする内容が多い。 ・語彙や表現が豊富で、言語活動が充実している。 ・コミュニケーション活動では、伝え合うだけでなく、友達の発表から考えたことなども学習できるようにになっている。 (2)発達段階に配慮している。 ・「聞く」「話す」活動がたくさん入っているが、文章をなぞり書きするシートが別になっており、児童によっては使いにくいことが考えられる。読む活動が、比較的少ない。	(1)配慮している。 ・児童が推測したり、表現したりする内容が比較的少ない。 ・英語が理解できなかったとしても、具体的な場面から、会話や語彙を想像できるようになっており、児童が主体的に学べるようになっている。 (2)発達段階に配慮している。 ・「聞く」「話す」活動がたくさん入っている。「読む」活動では、英語の歌なども取り入れられているが、文章をなぞり書きしたり、見ながら書いたりする活動は比較的少ない。	(1)配慮している。 ・児童が推測したり、表現したりする内容が多い。 ・コミュニケーション活動では、グループでの活動を中心とし、主体的、協働的に学び合えるようになっている。 (2)発達段階に配慮している。 ・「聞く」活動では、よく知られている童話などを用いるなど工夫している。	(1)配慮している。 ・児童が意欲的に必然性をもつて学習に取り組むことができるようになっている。 ・コミュニケーション活動がたくさん取り入れられているが、お互いの考えを述べ合う活動は比較的少ない。 (2)発達段階に配慮している。 ・「聞く」活動、「読む」活動、「文章をなぞり、見ながら書く」活動が多く入っている。	(1)配慮している。 ・児童が推測したり、表現したりする内容が多い。 ・コミュニケーション活動がたくさん取り入れられているが、お互いの考えを述べ合う活動は比較的少ない。 (2)発達段階に配慮している。 ・単元とは別に「書く」活動が十分に準備されており、中学に行くまでに基礎が十分身に付くと思われる。	(1)配慮している。 ・身近なことから導入し、世界に視点が向くようになっている。 ・コミュニケーション活動がたくさん取り入れられている。 (2)発達段階に配慮している。 ・4技能がバランスよく配置されている。文章構造を理解できるように、色を分けるなど工夫している。別ページにアルファベットの練習ページや、5文ほどの長めの文章をなぞり書きや、書写できるように配慮している。
3 ユニバーサルデザインに関する配慮をしているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。		(1)読みやすい表現になっている。 ・読みやすい表現になっているが、5年生の導入期の文字表記が多い。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく分かりやすくなっている。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく分かりやすくなっている。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく、情報が多いので児童の理解の支援になっている。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく分かりやすくなっている。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく分かりやすくなっている。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵などがみやすくなっているが、写真を多用しているため色彩が多く、児童によっては情報量が多すぎるため抵抗感を感じることも考えられる。	(1)読みやすい表現になっている。 (2)印刷、写真、挿絵、図形などが見やすく、情報が多いので児童の理解の支援になっている。
4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくなるための配慮がされているか。 (2)児童が家庭学習を行う際の配慮がされているか。 (3)地域性に対して配慮しているか。		(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、教員と児童双方に授業の進度がわかるようになっている。 (2) ・児童だけでも家庭学習を進められるようになっている。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮しているが、地域の特徴を扱った内容は比較的少ない。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、英語指導に慣れていない教員に、使いやすい配慮をしている。 (2) ・教科書内では家庭学習に対応できるような内容は見られない。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮している。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、英語指導に慣れていない教員に、使いやすい配慮をしている。 (2) ・教科書内に家庭学習に対応できるような内容がある。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮しているが、特徴を扱った内容は比較的少ない。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、教員と児童双方に授業の進度がわかるようになっている。 (2) ・教科書内では家庭学習に対応できるような内容は見られない。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮している。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、進出語彙の慣れ親しみの活動例は比較的少ない。 (2) ・アルファベットに関する学習が用意されている。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮しているが、地域の特徴を扱った内容は比較的少ない。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、応用編の活動が入っており、教員によっては扱いが難しいことも考えられる。 (2) ・教科書内で家庭学習に対応できるようにになっている。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮している。	(1)配慮している。 ・慣れ親しみが深まっていくように、活動等が組まれており、英語指導に慣れていない教員にとっては扱いが難しいことも考えられる。 (2) ・別ページに文字や文章が学習できるように準備されている。 (3)配慮している。 ・さまざまな地域に配慮している。
5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。		・アルファベットの習熟に対する活動が各Lessonに必ず入っている。 ・単元の終わりに振り返りシートがあり、そのまま児童の評価に使用することができる。 ・観点別の単元のゴールが、単元の最初に明記されており、児童と教員が目標を共有できる。 ・QRコードが付いており、単元の内容を音声で確認することができる。 ・ページ下にアルファベットの音について学習できる項目がある。	・アルファベットの習熟に対する活動が各Lessonに必ず入っている。 ・単元の終わりに振り返りシートがあり、そのまま児童の評価に使用することができる。 ・単元のゴールとそれぞれのセクションごとの目標が、単元の最初に明記されており、児童と教員が目標を共有できる。	・単元のゴールが、単元の最初に明記されており、児童と教員が目標を共有できる。 ・各単元にアルファベットを復習できるページがある。 ・振り返りを準備しているが、項目を「考える」と「深める」に限定している。 ・QRコードが付いており、文章を見ながら、音声を聞き、繰り返して練習することができる。	・単元の目標が単元の最初に記載されており、児童と教員が目標を共有できる。 ・5年生の世界の学習の単元では、世界地図や時差の掲載、実践英語などを多用し世界について分かりやすくしている。 ・世界のことをより深く知ることができる内容が多い。 ・まとめと振り返りがあるが、使い方を考える必要がある。 ・QRコードが付いており、単元の目標などを聞くことができるようになっている。	・単元の終わりに振り返りシートがあり、そのまま児童の評価に使用することができる。 ・各単元の終わりには、アルファベットに関する学習などがある。 ・QRコードが付いており、単語の発音を聞くことができる。	・QRコードが付いており、語彙を聞いたり、聞きながらゲームなどの活動をしたりすることができる。表示が分かりやすい。 ・前年度の学年の内容があり、復習で1時間とる活動がある。 ・単元の終わりに簡単な振り返りシートがあり、時間をかけずに振り返りが書けるようになっている。	・アルファベットの習熟に対する活動が別ページに入っている。 ・ページ下に、アルファベットの音に関する学習と、Small talkの例が記載されている。 ・QRコードが付いており、語彙を聞いたり、聞きながらゲームなどの活動をしたりすることができる。表示が分かりやすい。 ・別添付でピクチャーディクショナリーが付いている。